

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261～8262

2025 年 10 月 4 週 (10月24日～10月30日)

前年同期 (10月25日～10月31日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1017	573	221	224
前週比 (%)	100	98	104	100
前年同期比 (%)	95	95	96	95

2 魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	49.8	110	↑	94	↓	各地	生	12420	4586	1944	103	93	-
						海外	生	5400	4857	4536	91	105	-
メバチ	36.6	96	↓	85	↓	各地*	冷凍	2808	1245	972	100	122	-
アジ	34.5	73	↓	80	↓	長崎	中	1944	734	324	155	121	180-220g/尾
						三重ほか	中小	648	540	432	-	154	80-100g/尾
サバ	16.6	81	↓	75	↓	福井ほか	—	1404	648	432	113	125	7-10入/5kg
イワシ	10.9	79	↓	182	↑	愛知ほか	—	1080	330	216	109	62	40-100g/尾
スルメイカ	6.2	61	↓	91	↓	宮城ほか	—	1620	1096	729	88	69	25-50入/5kg
冷スルメイカ	4.0	174	↑	190	↑	各地	—	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	46.1	74	↓	100	→ ↓	岩手	生	8640	907	432	79	145	130-140g/尾
						各地	解凍	972	-	648	-	-	-
カレイ	11.1	122	↑	134	↑	北海道	マ	1080	702	432	103	89	-
						青森ほか	マコ	1944	1566	1296	99	171	-
						北海道	アカ	1080	756	432	104	84	-
						北海道	アサバ	1080	684	540	63	115	-
ハマチ	7.1	109	↑	66	↓	愛媛ほか	野ヱ	2052	1998	1944	100	168	5-6kg/尾
塩サケ	15.3	96	↓	84	↓	北海道	トキ	2700	2484	2376	100	-	-
						北海道	アキ	1620	1512	1404	100	100	-
タラ類	28.4	175	↑	181	↑	青森ほか	生	1404	972	432	123	90	3-5kg/尾
						宮城	ぶわ	1782	-	1620	-	-	4-7枚入/5kg
カツオ	10.2	64	↓	35	↓	鹿児島	—	3240	1447	648	134	191	2-5kg/尾
キンメダイ	6.2	172	↑	151	↑	東京ほか	—	9720	2419	1944	100	94	0.5-1.5kg/尾
ムキカキ	3.5	269	↑	67	↓	三陸	—	6480	3622	1944	81	117	-
						各地	—	3240	2268	1944	67	94	-

3 豊洲市場概況

今週は29日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べわずかに減少。
一般鮮魚類を中心に取引を見ると、24日(金)、週末の取引、荷動きは振るわなかった。カツオはおおむね上伸、アジとブリはともに堅調、メジは小幅続落、サバは小安い、イワシは小甘く、サンマは小動き、スルメは保合った。相場全体では小動き。25日(土)、休市前の取引、入荷は若干減ったが、雨市で買い気は低調。アジは1割上伸、スルメは堅調、サバは強保合、カツオは軟調、サンマは小甘い、イワシは小動き、ブリは保合った。相場全体では強保合。27日(月)、週明けの取引、天候も回復し、買い気は幾分上向いた。カツオは2割、ブリは1割、ともに上伸、アジとイワシはともに堅調、スルメは1-2割下落、サバは小安く、サンマは軟調だった。相場全体ではまちまち。28日(火)、休市前の取引、入荷は減ったが、買い気はいまひとつ。カツオはおおむね半値に急反落、アジは2-3割下落、ブリは小甘く、イワシは2割上伸、スルメは強保合、サンマは保合った。相場全体では下落。30日(木)、休市明けの取引、天候も良く、買い気は順調。ブリとサンマはともに1割上伸、カツオは堅調、アジは2割続落、イワシは軟調、サバは小動き、スルメは保合った。相場全体では小反発。
主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎、中小型が三重と愛知主体に入荷。前週に比べ数量は27%減少、価格は中型が5.5割高。サバは福井と京都主体に入荷。前週に比べ数量は19%減少、価格は1.5割弱高。イワシは愛知と北海道主体に入荷。前週に比べ数量は21%減少、価格は1割弱高。スルメは宮城と青森主体に入荷。前週に比べ数量は39%減少、価格は1割強安。カツオは鹿児島主体に入荷。前週に比べ数量は36%減少、価格は3.5割弱高。サンマは岩手主体に入荷。前週に比べ数量は26%減少、生サンマの価格は2割強安。ムキカキの数量は約2.7倍に増加、三陸産の価格は2割弱安。